


事前のお知らせ

| | |
|--|---|
|  | <p>国指定重要文化財「東京府・東京市行政文書」43点を初公開！！ 石神井公園ふるさと文化館 練馬区独立70周年記念展 「独立70周年—練馬区誕生への軌跡」を開催</p> |
| <p>と き</p> | <p>平成29年6月24日(土)～8月15日(火) 午前9時～午後6時 ※月曜休館</p> |
| <p>と ころ</p> | <p>練馬区立石神井公園ふるさと文化館(石神井町5-12-16)</p> |
| <p>24日から、石神井公園ふるさと文化館(石神井町5丁目)で、練馬区独立70周年記念展「独立70周年—練馬区誕生への軌跡」を開催します。(入場無料)</p> <p>昭和7(1932)年、東京市が周辺の5郡に属する82町村を合併して35区が成立し、その後、合併等により22区となりました。現在の練馬区域は当時の板橋区に含まれていました。22区の中でも最大の面積を有する当時の板橋区は、行政上の不便が目立ち、練馬区域の分離独立を目指す取り組みが約15年間続けられた結果、昭和22(1947)年8月1日、練馬区は23番目の区として誕生しました。</p> <p>本展は、地方自治の実現を求める流れの中で、練馬地域の変容と発展の歴史を取り上げ、練馬区誕生への軌跡をたどります。</p> <p>共催：東京都公文書館</p> | |

【見どころ】

国指定重要文化財「東京府・東京市行政文書」43点を初公開！！

平成26(2014)年8月21日、「東京府・東京市行政文書」33,807点(東京都公文書館蔵)が国指定重要文化財となりました。今回、これらの資料から、練馬区域の近代の姿が記された資料43点を初公開します。所蔵者の東京都公文書館においても、これだけまとまった点数の重要文化財が一斉公開されるのは、今回が初めてとなります。

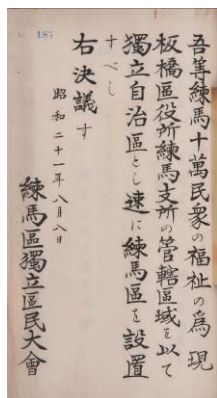
23区の中で、「独立」を掲げるのは練馬区だけ、その秘密がわかります！

練馬区が板橋区から分離・独立するために、約15年に及ぶ独立運動が繰り広げられました。区や東京都公文書館が所蔵する資料には、区民の熱い思いが記されています。この機会に、練馬区独立へのあゆみを掘り下げます。

【展示資料例】



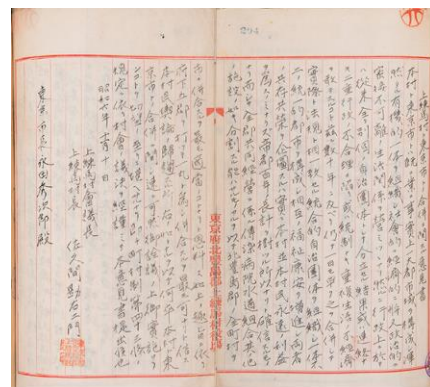
展覧会チラシ



練馬区独立に関する決議文
 昭和21年
 (東京都公文書館蔵)



練馬区長承諾書
 昭和22年
 (練馬区蔵)



【初公開】上練馬村ト東京市ト合併ニ関スル意見書
 昭和6年



練馬大根の日干し風景 昭和10年頃
(練馬区蔵)



板橋区詳細図 昭和10年頃



区役所仮庁舎（開進第三小学校講堂）
昭和22年頃（練馬区蔵）

<関連イベント>

(1) 講演会

- ① 7月2日(日) 「地域が支える近代練馬の学校」(講師：工藤航平〈東京都公文書館〉)
- ② 8月6日(日) 「史料でたどる練馬の歩み」(講師：西木浩一〈東京都公文書館〉)
- ③ 8月13日(日) 「戦前練馬の郊外開発—鉄道建設と土地区画整理」
(講師：高嶋修一〈青山学院大学教授〉)

時間：いずれも午後2時～午後3時30分

会場：石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室

定員：各回100名(先着順) 参加費：無料

申込：6月21日(水)より電話(03-3996-4060)申込(定員になり次第締切)。

(2) 石神井公園周辺の近代史散策

日時：7月8日(土)午前9時30分～午前11時30分

集合・解散：石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室

定員：20名(抽選) 参加費：60円(保険料)

申込：①イベント名②氏名(ふりがな)③住所④電話番号をご記入の上、往復ハガキまたはメール申込(6月30日(金)必着)。

宛先：〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16 石神井公園ふるさと文化館 宛

メール：event-furusato@neribun.or.jp

(3) 展示解説会

日時：①7月5日(水)②7月17日(月・祝)③8月4日(金)いずれも午後2時～(45分程度)

会場：石神井公園ふるさと文化館 企画展示室 参加費：無料

申込：不要、直接会場へお越しください。

***この他、ワークショップ、お囃子の実演もあります。本展チラシをご覧ください。**

【問い合わせ】石神井公園ふるさと文化館 電話 03-3996-4060